

- 「今月の主な紙面」
- みなと医療生協「平和の夕べ」「街頭宣伝」、県連総会告示、わんこにゃんこ
  - 能登半島地震への人的支援、私のお気に入り、4コマまんが
  - 研修医日記、相談室、パズル



愛知県民主医療機関連合会  
〒456-0006 名古屋熱田区沢下町9番3号  
☎ 052-883-6997 FAX 052-889-2112  
発行責任者 武田 修三  
URL : https://www.aichiminiren.jp/  
E-mail : aichiminiren@aichiminiren.jp  
**第480号**

# 「憲法改悪を許さない全国署名」再スタートへ

## 私たちの手で平和・人権・民主主義を守り抜こう

軍備の拡大ではなく、憲法をいかして  
社会保障の充実を求めていきましょう

岸田内閣は、「安保三書」を具体化する軍事費の増強、沖縄・南西諸島へのミサイル配備、基地機能の強化、武器輸出の解禁など、戦争する国づくりをすすめています。

これらの大軍拡のために2027年度までに防衛費を2倍に増やして、GDP比2%・総額43兆円とすることを定めました。これは世界第3位の軍事大国となる規模であり、「専守防衛」の原則や憲法を逸脱するものです。しかも、この費用を捻出するために、本来なら国民生活を支えるために使われる社会保障費や教育費の削減がターゲットにされています。

岸田首相は自らの任期中に「改憲発議」を実施すると公言しており、改憲の危険はかつてなく高まっています。

私たちは医療・介護従事者は、いのち、自由と尊厳を



みなと医療生協の街頭宣伝行動

改憲をめざし、憲法審査会で条項案をまとめるとしています。

しかし、憲法を変えなくても、緊急時に参議院が国会の機能を代行する制度や繰り延べ投票など、現行憲法で対応は十分可能です。

憲法に緊急時の議員任期延長の規定がないのは、「非常時」という言い分で国民の権利を制限する口実を政府に与えてはいけないという憲法制定時の議論が背景にあります。1941年に衆議院議員の任期が延長され、日本がアジア・太平洋戦争を始めてしまった歴史の反省があるから



名南会・はみんぐ歯科合同のスタンディング

以下、概要を紹介します。

私たちの手で平和・人権・民主主義を守り抜きましょう。

①みんなで学ぼう、憲法のこと・平和のこと

憲法のこと、平和と人権・民主主義のことを学びましょう。全日本民医連や共闘団体の学習会に積極的に参加しましょう。

②ちよつと考えてみませんか？日本国憲法のこと

憲法と平和のこと、憲法とくらし、憲法と人権のことを考える機会になるような、愛知民医連新聞などを活用した「参加型の企画」をつくっていききたいと思いませんか。時事問題・政治問題の視点ばかりでなく、患者さん、利用者さんの命・健康・人権への視点も大切にしたいですね。

③憲法を守る多彩な取り組みを計画しましょう

それぞれの法人でも憲法を守るとりくみを多彩にすすみましょう。

\*全日本民医連総会方針の学習会

\*全日本民医連の「大軍拡ハンター！9条守ろう！ショートムービー」の視聴会

\*くるま座トーク（ミニ学習&トーク会）

\*「憲法かるた」や「憲法にちなんだクイズ」などを使った交流会・・・など

④様々な集会にも参加を

憲法を守る集会をはじめ、平和や人権、民主主義を守る集会や行動が、県内・地域でも様々な開催されています。こうした集会やデモなどの場も学びや、参加者間の共感・連帯を感じられる貴重な場です。積極的に参加しましょう。

☆5月17日、レインボーセンターで音楽会「平和の夕べ」を開催しました。医師たちによる合唱団や病院・診療所職員・組合員らが出演し、約150人が参加。能登半島地震ボランティア・ウクライナ、パレスチナ・ガザ自治区への募金として、19万5千円超が集まりました。

☆5月11日、「ドクター・ナース・介護ウェーブ」が行われ、職員11名が参加。医療・介護、福祉制度の拡充を訴えました。

☆5月24日、事務委員会主催の介護報酬改定学習会に27名参加。報酬改定の利用者への影響などを学び、その後、交流企画としてモルック大会も行いました。

29名（37チーム）参加で、5月12日第3回ポツチャ大会を開催しました。

☆名南会健康友の会は、6月1日総会にて「災害下の友の会の役割」について、石川県健康友の会連合会事務局長による講演学習を行いました。

☆5月11日に「ドクター・ナース・介護ウェーブ」が行われ、職員11名が参加。医療・介護、福祉制度の拡充を訴えました。

☆5月24日、事務委員会主催の介護報酬改定学習会に27名参加。報酬改定の利用者への影響などを学び、その後、交流企画としてモルック大会も行いました。

「緊急事態」口実の改憲を許してはならない

自民党、公明党、日本維新の会、国民民主党は、大規模災害や感染症拡大などで選挙ができなくなる事態への備えとして、非常時に衆議院議員の任期を延長す

「平和憲法アクション2024」を決めました

県連社保平和委員会が

「憲法改悪を許さない全国署名」を本格的に再スタートすることを決め、「平和憲法アクション2024」として取り組みの方針を確認しました。

「憲法改悪を許さない全国署名」を本格的に再スタートすることを決め、「平和憲法アクション2024」として取り組みの方針を確認しました。

「憲法改悪を許さない全国署名」を本格的に再スタートすることを決め、「平和憲法アクション2024」として取り組みの方針を確認しました。

「憲法改悪を許さない全国署名」を本格的に再スタートすることを決め、「平和憲法アクション2024」として取り組みの方針を確認しました。

「緊急事態」口実の改憲を許してはならない

自民党、公明党、日本維新の会、国民民主党は、大規模災害や感染症拡大などで選挙ができなくなる事態への備えとして、非常時に衆議院議員の任期を延長す

「平和憲法アクション2024」を決めました

県連社保平和委員会が

「憲法改悪を許さない全国署名」を本格的に再スタートすることを決め、「平和憲法アクション2024」として取り組みの方針を確認しました。

「憲法改悪を許さない全国署名」を本格的に再スタートすることを決め、「平和憲法アクション2024」として取り組みの方針を確認しました。

「憲法改悪を許さない全国署名」を本格的に再スタートすることを決め、「平和憲法アクション2024」として取り組みの方針を確認しました。

「憲法改悪を許さない全国署名」を本格的に再スタートすることを決め、「平和憲法アクション2024」として取り組みの方針を確認しました。

内閣総理大臣 岸田 文雄  
衆議院議長 野田 聖子  
参議院議長 堀内 真由美

### 憲法改悪を許さない全国署名

憲法「改正」を掲げる政府が衆議院・参議院の両院の改憲に必要とする3分の2をこえていない。自民党は「改憲4項目」一斉発議の憲法改正の動きを、緊急事態条項の創設、選挙制度、教育制度と並び、岸田首相を先頭に、改憲連発と改憲連発の機会を捉えています。アメリカの求めに応じ、安保法制下の自衛隊を9条に位置づけられ、平和国家・日本が覆され、「戦争できる国」になってしまいます。また憲法の勝手な解釈で「大憲法」を推進すれば、民生が圧迫されることは必至です。世論は、9条改憲や軍備拡大を認めていません。「憲法改正」など望んでいないことは、各種世論調査でも明らかです。

私たちは、あらゆる憲法改悪の企みを許さず、改憲発議に反対します。憲法を生かして戦争反対・アジアと世界の平和、民主主義、人権、環境、くらし・医療・公衆衛生向上などを実現する政治を求めます。

【請願事項】

1. 自民党が提唱する憲法9条に自衛隊を書き込むことなどの改憲4項目に反対します。
2. 憲法を生かし、平和と民主主義、人権、環境、暮らし・医療・公衆衛生などの向上を実現する政治を求めます。

名前	住所

※いただいた署名は国会議員と首相への要請以外には使いません。

9条改憲NO! 全国市民アクション

連絡先  
 事務局 憲法改悪を許さない1000人委員会 (03-3526-2920)  
 〒101-8262 東京都千代田区神田神保町5-2-11 鎌倉会館内  
 \*東京事務所 東京事務所 (03-3221-6648)  
 〒101-8261 東京都千代田区神田三崎町3-3-3 本郷ビル402階市民ネット内  
 \*神奈川事務所 神奈川事務所 (045-471-1111) 全労連センター (03-5842-5611)  
 〒114-8622 東京都品川区東品川4-4-4 全労連センター  
 \*札幌会 (03-3221-5075)  
 〒101-8265 東京都千代田区西葛西2-5-7-303

取り次ぐ 全日本民主医療機関連合会  
 〒111-8644 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター7F  
 TEL: 03-4842-6451

「憲法改悪を許さない全国署名」を本格的に再スタートすることを決め、「平和憲法アクション2024」として取り組みの方針を確認しました。

「憲法改悪を許さない全国署名」を本格的に再スタートすることを決め、「平和憲法アクション2024」として取り組みの方針を確認しました。

「憲法改悪を許さない全国署名」を本格的に再スタートすることを決め、「平和憲法アクション2024」として取り組みの方針を確認しました。

「憲法改悪を許さない全国署名」を本格的に再スタートすることを決め、「平和憲法アクション2024」として取り組みの方針を確認しました。

「憲法改悪を許さない全国署名」を本格的に再スタートすることを決め、「平和憲法アクション2024」として取り組みの方針を確認しました。

☆名南会健康友の会は、1

☆5月23日、社員総会を開催。動画「未来へのカルテ」で第46期総会方針学習会をすすめています。

☆はみんぐ歯科はオーラルフレイルチェックが増え、日常的なトレーニングの充実にとりかかっています。

☆呼称はみんぐ歯科は午後外来を再開予定です。

☆4月14日、わいわいフー ドステーション開催。握力測定やくじ引きも行い150名の参加でした。

☆5月2〜4日、能登半島地震被災地支援活動に北病院から3名参加しました。

☆5月28日、「薬草の道・花探しウォーキング」を東山植物園で開催100名をこえる参加者でした。

☆5月11日、レインボーセンターで音楽会「平和の夕べ」を開催しました。医師たちによる合唱団や病院・診療所職員・組合員らが出演し、約150人が参加。能登半島地震ボランティア・ウクライナ、パレスチナ・ガザ自治区への募金として、19万5千円超が集まりました。

☆5月11日に「ドクター・ナース・介護ウェーブ」が行われ、職員11名が参加。医療・介護、福祉制度の拡充を訴えました。

☆5月24日、事務委員会主催の介護報酬改定学習会に27名参加。報酬改定の利用者への影響などを学び、その後、交流企画としてモルック大会も行いました。

☆医療生協の「班会百科」に16タイトルの班会テーマを掲載していただき、依頼が相次いでいます。6月は6回の講師依頼を受けて対応中。

☆くすり屋さんの相談サロンは大高店での定例開催にチャレンジします。

☆紅麴サプリによる健康被害事件をうけて健康食品にも関心が高いです。

☆5月23日、社員総会を開催。動画「未来へのカルテ」で第46期総会方針学習会をすすめています。

☆はみんぐ歯科はオーラルフレイルチェックが増え、日常的なトレーニングの充実にとりかかっています。

☆呼称はみんぐ歯科は午後外来を再開予定です。

みなと医療生協

平和の夕べを開催

能登半島地震災害、ウクライナ・ガザ地区人道支援

平和への願いこめて150人が参加



みなと診療所・三浦医師と職員によるハンドベル演奏



協立総合病院・医局合唱団のみなさん

5月17日(金)レインボースタートにて平和・環境・文化委員会とみなと医療生協九条の会共催で「平和の夕べ」と銘打ってチャリティーコンサートを開催しました。本会は能登半島地震、ウクライナ・ガザ地区人道支援を目的に行いました。医師をはじめとした職員と組合員が演奏し、約150人の参加がありました。初めに能登半島地震のボランティアに参加した職員より現状と活動内容の報告があり、地震発生から4ヶ月以上も経っているのに復旧が進んでいないことを目の当たりにして、今後医療生協としてどのような支援ができるか、また継続して支援するにはどうしたらよいかを考えさせられました。

みなと医療生活協同組合 まちづくり支援・広報部 桃井 宏尚



みなと医療生協・尾関理事長の訴え

現行の健康保険証 存続訴え街頭活動 名古屋で医療生協職員ら 12月2日に廃止される現行の健康保険証の存続を求め、名古屋市熱田区の協立総合病院などを運営するみなと医療生活協同組合の職員ら20人余が25日、同区内で街頭宣伝活動をした。政府は、マイナンバーカードに保険証の機能を持たせた「マイナ保険証」に一本化させるが、街宣の参加者は「現行の健康保険証を残してください」と書かれた横断幕などを手にアピール。介護従事者の処遇改善なども求めた。



翌日の中日新聞で報道されました

いまの健康保険証を残そう 医療・介護を充実させよう

みなと医療生協が 熱田区六番町で街頭宣伝

5月25日、みなと医療生協・社保委員会の主催で、愛知民医連、愛知県社会保険推進協議会、年金者組合、新日本婦人の会などの団体と共に熱田区六番町の交差点で「現行の保険証の存続を求めよう」、「医療・介護の充実を求めよう」の宣伝活動を行いました。みなと医療生協・尾関理事長は、「今の保険証で何も困っていないのに、一本化すれば病院の事務が煩雑化して、新たな問題が起る懸念があります。廃止しないでほしい」と訴えま

【お知らせ】

名南病院・早川医師(県連被ばく対策委員長)の「マーシャル諸島健康調査報告」動画を愛知民医連ホームページに公開しました

早川医師は、日本原水協・マーシャル諸島訪問団(2月25日~3月10日)に参加しました。マーシャルの核実験被災70年「3・1核被害者デー」参加、核兵器禁止条約への支持を広げる、健康相談と島民との友好・連帯を目的とし、早川医師は健康相談を担当されました。

4月27日に行われた、あいち平和行進出発集会で早川医師が特別報告をおこないました。集会の動画を愛知民医連ホームページに公開しましたので、ご視聴ください。

【訂正とお詫び】

愛知民医連新聞5月号・1面「ドクター・ナース・介護ウェブ」の記事で、岩倉デイサービスセンターの中山さんの訴えの記事を、「今回の介護報酬改定での賃上げの補助金のことや最低の人員配置で出された賃上げ額はおかしい」に訂正いたします。また、中山さんの写真についても誤りがありました。お詫びいたします。

告示

愛知民医連規約第五条の一項により、第四十七回定期総会を左記により招集します。

二〇二四年五月一日

愛知県民主医療機関連合会

会長 堀井 清一

日時 七月一三日(土)午後二時開場 午後二時三〇分~午後五時

場所 労働会館本館・第一、第三会議室 名古屋熱田区沢下町九一三

議題 第一号議案 二〇二三年度まとめと 二〇二四年度運動方針案

第二号議案 二〇二三年度県連決算案

第三号議案 二〇二三年度会計監査報告

第四号議案 二〇二四年度県連予算案



つらいことが あっても、タローが 癒してくれます

名前がタローです。実家の庭にフラツとやっついてから約2年、外ネコ生活をしていました。が、昨年、私と一緒に今の家に引っ越し、家ネコ生活になりました。羽毛布団やカーペットの上などに何度も粗相をすることが続いて大変なのと、日中はタローひとり家でいるので寂しい思いをしているのか、夜中何度も鳴いて起こしに来るので、仕事の日は3時間程しか眠れずつらいです。

※野良猫なので種類、年齢は不明です。

岩倉小規模多機能ホーム

・ちあき

介護福祉士

佐々木 美幸



# 能登半島地震への人的支援

## 4月・5月 支援報告

(北医療生協・尾張健友会)

地震から5か月経ちますが、

「見る・聞く・伝える」ことを意識して



北病院  
外来看護師 永尾 江梨

道路や水道管がむき出しの建物等を見て、衝撃を受けました。外来の問診で能登出身の患者様が、能登診療所が再開していないため、手に入らない定期薬を希望していたことや、能登出身の看護師から、実家が傾いて水道が通らないので家族を連れて金沢に移動したこと、休日は壊れた自宅の片づけや家族の世話で休めない話を聞いて、胸が痛みました。

道すがら、4日間でも出来たが大変だと思えます。また支援があつた時は、出来ることの引き出しを増やせるよう、日々勉強して研鑽を積んでいきたいと思えます。

### 友の会の高齢者の支援

千秋病院  
放射線技師 森 賢洋

4月22〜24日の3日間、輪島診療所の支援活動に参加しました。

活動は主に被災した友の会の方の訪問です。高齢者や独り身の方も多く片付け

も進まない状況でした。北海道釧路から嘱託職員の参加や三重県からは4月入職の職員の参加もありました。

石川民医連では、夏からは避難所の健康チェックなどの活動を検討されている模様です。

元旦から全く変わらない街並みを目の当たりにして、復興支援の継続が必要と感じました。



城北病院・看護部の支援物資販売(水引キーホルダー)



液化化現象で激しく傾いた道路(内灘)

内灘見学では地震から5か月経ちますが、液状化現象の地割れや土砂、傾いた

現場の人の声を「聞く」こと、

と、そして現地の活動や現状を「伝える」ことを意識



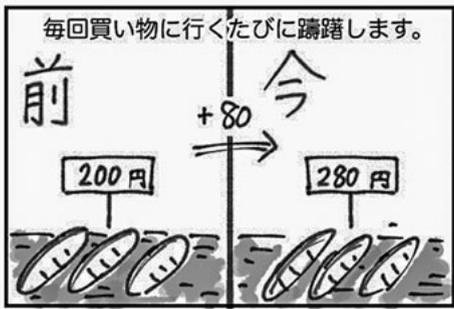
支援にかけつけた全国の民医連のみなさん。立っている人の一番右側が森さんです

## まんがコーナー

19



物価高騰でパンなどが値上がりばかりです。



毎回買い物に行くたびに躊躇します。

前 200円 → 今 +80 280円



そして食べ盛りの子も達で食費が半端ないです(泣)



尾張健友会の職員ご家族の方の漫画作品です。原案は、千秋病院・山路信江さんの読者のひろば投稿です。



(右) 倒壊したままの7階建てビル  
(上) 崩落した2階と押し潰された自動車  
(左) 大規模火災となった輪島朝市跡。漆塗工場の柱だけが残っている  
(森さん提供)



## 私の元気の源 [Niziu]

わたしのお気に入り (34)



2022年には東京ドーム公演・2日間で10万人以上を動員

私のお気に入り入りはアイドルグループ「Niziu」です。Niziuは、オーディションにより約1万人の中から選ばれた9人組ガールズグループです。「虹プロジェクト」

今回は私の元気の源「Niziu」について紹介させていただきます。皆さんも元気が欲しいときにぜひ聞いてみてください!!

南生協病院  
放射線科 丹羽 有彩

として朝の情報番組内で放送していたのでご存知の方も多いのではないのでしょうか。

オーディションを通じて私は人よりも自分だけを良く見せようとするのではなく、みんなと協力して見てくれる人のために練習する姿に心打たれ、Niziuが大好きになりました。

# 研修医日記

## 診療科間のスタッフの連携の大切さを実感して



協立総合病院 2年目研修医 石津 裕梨

研修医二年目の石津です。早いもので研修医になってから一年が経ちま

した。四月からは頼もしい後輩たちも加わり、フレッシュな一年目の先生方や職員の方々にいつも元気をいただいでい

ます。現在は救急診療科での研修を行いながら内科外来で週一回の外來業務を行っています。普段の当直や日中救急外来で診察をし、その後の経過観察や更なる検査を行うために内科へご紹介することが多いのですが、自分が今まで紹介してきた患者様がその後どんな風に診察や検査をしていくのかを実際に目にする度に思うのが、診療科間でのスタッフの連携の大切さです。患者様の症状だけでなく日常生活にどんな影

響が出ているのか、何が一番お困りなのかをスタッフ間で共有することでよりスムーズな診察ができることを実感しております。今後は外部施設での研修も増えますが、基本であり要でもある「情報の共有と密なコミュニケーション」を忘れず、患者様にとってより良い医療を提供できるよう努力する所存です。若輩の身ではございますが、何卒暖かく見守って頂けると幸いです。

# 相談室

連載 106

介護報酬改定で住み慣れた街・家族から離れた施設を選ぶざるをえない

ねたきりになられ、経鼻栄養・頻回な吸痰

……在宅介護は困難

医療ケアのために、本人の年金だけでは住み慣れた地域の施設に入所できないということが起こっています。ご紹介する方は、今まで家族に大切にされ生活してきましたが、今回の入院で寝たきりになり、食事も経鼻栄養

養を選択されました。ご家族はみなさんお仕事をされており、在宅介護は困難で施設を選択することになりました。しかし経鼻栄養かつ吸痰が多く対応できる施設が限られます。本人が住む地域では、経鼻栄養や頻回な吸引は特養・老健で受け入れが困難で、有料老人ホームか介護医療院を選択することになります。

年金の範囲内では自宅から遠方の介護医療院しかなく

ご家族は本人にとってよい施設を選んであげたいと話してくれましたが、本人の年金で有料老人ホームの支払いは困難でした。胃瘻を検討したこと

もありましたが、吸痰が多く、胃瘻造設しても特養や老健は選択できないと予測され、経鼻栄養のまま退院先を探すことになりました。この方の住み慣れた地域には介護医療院がなく、相談員としては費用面から自宅から遠方の2か所の介護医療院しか提案できませんでした。

本人の年金で賄える施設が見つかればよいという見方もできますが、遠方になれば面会が難しくなることも想像できます。本人からの発信はできなくても、聞きなれた家族の声は本人にとってよい刺激になってくるのではないのでしょうか。

### 誰のための制度なのか 考えて欲しい

経済的な事情で住み慣れた地域や家族から離れた生活をせざるを得ない方々があります。今年度の介護報酬改定で施設費用が高くなり、施設を必要としている方が費用面から施設入所するという選択が困難になってきています。本人の年金額が多くなつたわけでもないのに、制度だけが使いにくい方向に変わっているのは誰のための制度と言えるのだろうかと思えます。

千秋病院

医療福祉相談室

井上 純里



### いつになっても元気で

千秋病院 理学療法士

尾藤 雅彦

先日母の日に観葉植物を送りました。なんと観葉植物から成長して花が咲きました。いつになっても元気

でいてほしいと思いました。

### 祝・初優勝

介護付有料老人H虹の郷

看護師 森 史香

5月小学校運動会は晴天に恵まれました。5年生の末っ子は白組。5回目の運動会で初めて優勝した！と、いい笑顔で頑張りを振り返っていました。

### 愛情たっぷり

協立総合病院

助産師 橋本 好恵

手作り味噌で何年か経ったのに、やっと最近家族か

ら「美味しい」の評価。国産の良い大豆で作っただけじゃないよ。愛を込めて熟成していますから！

### 祝・初優勝

千秋病院介護保険SC

ケアマネ

スキーナ 由香

毎年、サプライズなプレゼントを用意してくれる子どもたち。今年は手作りドーナツと大きな花束。ドーナツはコップとペットボトルの蓋を組み合わせて上手に型取り。こんなに大きな花束、きつとお小遣い奮発して選んでくれたのね。私は花束から少し摘んでこっそり押し花に。もう少し経ったら押し花見せてサプライズ返ししますよ。

# クロスワードパズル

クロスを解いてA~Gに入る文字を順にならべてできた言葉をこたえてね

答え A B C D E

1	2		3	4
5		E	6	
	7	8		
9		10		
			C	
11			B	12
		13		14
16				15
			17	

(出題 北メンタルクリニック 事務 幅しのぶ)

### 【たてのカギ】

1 亀の〇〇より、年の〇

2 フランス発祥の洋風炊き込みご飯

3 イタリア発祥の撥弦楽器

4 フランス語で「白い山」

5 ファミレス「ファミリ」

6 ストッキングもソックスもはいてないよ

7 ウサギは長く、象は大きい

### 【よこのカギ】

1 複写

2 花崗岩などが風化した土状になったもの

3 家〇〇、〇〇扉、〇〇シロチョウ

4 親しみやすい、気さくな、友好的

5 ラケットやバットなどを練習のために相手なしで振る事

6 シュン〇〇、シユン〇〇

7 コチョウ〇〇

8 虫取りや魚とりに使います



16 亜鉛メッキの銅板、主な用途は建築資材  
主に魚介などを非加熱で切り食べる料理、お造り  
17 〇〇

### 〈クロスワード当選者〉

5月号、正解は「カーネーション」。応募総数33通で全員正解でした。次の方々が当選されました。  
・真柄久美代さん  
(老健かたらいの里)  
・久保明日香さん  
(千秋病院)  
・野垣なをみさん  
(岩倉介護保険SCちあき)

### 〈応募要項〉

あて先は、〒456-1006 名古屋市中熱田区沢下町9-3 愛知民医連宛  
①こたえ、②事業所名、③QRコードをスマホなどで読み取り応募フォームから投稿できます。



https://goo.gl/k5hZMy

# 理事会報告

☆県連理事会として全日本民医連第46期総会運動方針学習会を開催した。総会スローガンの「70年の歴史を力に『ケアの倫理』を深め、『2つの柱』の全面実践で、『人権の礎』たる民医連の事業所を守り、発展させよう」を深める内容でした。経営状況が厳しい中で、この実践の具体化が試されます。職場・事業所でも学習を進めましょう。  
☆能登半島地震による支援活動は、医師1名、看護師1名が支援に入りました。5か月も経ってなお元日に発生したままの状況に愕然とした、との感想が寄せられています。  
☆5月31日、6月11日まであいち平和行進が行われます。核兵器禁止条約への日本政府の参加、ロシアのウクライナ侵略、イスラエルのガザ攻撃即時停止を求めて声を上げながらアピールしていきましょう。  
☆6月16日に第14回甲狀腺エコー検診を北病院にて開催します。東日本大震災から13年。検診は2015年から開始してのべ5200人を超える方が受診されました。健康不安の要望に応えて取り組んでいます。  
☆県連総会(7月13日)に向けて、第1号議案を確定しました。県連新聞号外にて全職員に配布します。総会には実参加のもとでの開催となります。総会に向け積極的なご意見、ご議論をお願いいたします。

【5月24日第10回理事会  
県連事務局長 武田修三】